

令和3年6月4日

令和3年第2回神奈川県議会定例会

# 厚生常任委員会報告資料

健康医療局

## 目 次

ページ

1	新型コロナウイルス感染症について.....	1
---	-----------------------	---

# 1 新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症について、これまでの対応状況等を報告する。

## (1) 感染者の発生状況

6月2日現在、県内における感染者の累計は、クルーズ船における感染者等を除き、61,893人となっている。

### ア 症状別の状況

(6月2日現在)

入院 565人	重症 66人	中等症 439人	軽症・無症状 60人	宿泊施設療養 356人	自宅療養 956人	死亡(累計) 896人

### イ 新規感染者数の推移

1月	日	月	火	水	木	金	土	週合計
31	2/1	2	3	4	5	6	7	1745人
7	8	9	10	11	12	13	14	1039人
14	15	16	17	18	19	20	21	829人
21	22	23	24	25	26	27	28	783人
28	3/1	2	3	4	5	6	7	787人
7	8	9	10	11	12	13	14	728人
14	15	16	17	18	19	20	21	725人
21	22	23	24	25	26	27	28	673人
28	29	30	31	4/1	2	3	4	784人
4	5	6	7	8	9	10	11	951人
11	12	13	14	15	16	17	18	1243人
18	19	20	21	22	23	24	25	1531人
25	26	27	28	29	30	5/1	2	1620人
2	3	4	5	6	7	8	9	1590人
9	10	11	12	13	14	15	16	2175人
16	17	18	19	20	21	22	23	1915人
23	24	25	26	27	28	29	30	1654人
30	31	6/1	2	3	4	5	6	

※4月及び5月については、前の週の同じ曜日よりも感染者数が上回っている場合は(オレンジ)網掛けとし、下回っている場合は斜線(水色)網掛けとしている。

## (2) 医療提供体制

### 病床の確保状況等

(6月2日現在)

区分	入院者数 (a)	即応病床数	病床確保 フェーズ3	最大確保 病床数(b)	病床利用率 (a/b)
重症	66人	163床	159床	199床	33.2%
中等症・ 軽症	499人	1,328床	1,316床	1,591床	31.4%
計	565人	1,491床	1,475床	1,790床	31.6%

## (3) 宿泊療養施設における新型コロナウイルス感染症のクラスター

宿泊療養施設(パークインホテル厚木)で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した事案で、検査の結果、このうち7人がデルタ株であることが判明した。

## ア 感染者の発生状況

	区分	年代	性別	症状	経過
1	看護師（委託）	40代	女	中等症	17日発症 19日陽性
2	県職員	60代	男	軽症	19日発症 21日陽性
3	県職員	60代	男	軽症	21日発症 24日陽性
4	県職員	50代	男	軽症	22日発症 25日陽性
5	運営スタッフ（委託）	40代	男	軽症	22日発症 25日陽性
6	運営スタッフ（委託）	20代	男	軽症	24日発症 25日陽性
7	運営スタッフ（委託）	50代	女	軽症	20日発症 26日陽性
8	運営スタッフ（委託）	20代	男	軽症	23日発症 26日陽性
9	県職員	20代	男	軽症	29日発症 31日陽性
10	運営スタッフ（委託）	30代	女	軽症	29日発症 6月3日陽性
11	運営スタッフ（委託）	20代	男	無症状	6月2日陽性

## イ 感染拡大防止に向けた対応

- ・新たな感染を防ぐため、宿泊療養施設の執務室等の消毒を実施（30日には専門業者による消毒を実施）
- ・同宿泊療養施設で勤務する県職員、看護師、運営スタッフ、警備員、ホテルスタッフの計62人（5月23日41人、24日16人、26日2人、29日3人）を対象にPCR検査を実施（62人中1人陽性（上記患者6））
- ・6月1日、2日に、上記のPCR検査対象者に加え、集中検査後に施設に勤務したスタッフと納品等のために同宿泊療養施設に立ち上った業者計91人（6月1日61人、2日30人）を対象にPCR検査を実施。（91人中1人陽性（上記患者11））
- ・同宿泊療養施設の県職員が感染したことに伴い、応援に入った本部職員2名が発熱等有症状となったため、当該本部職員と同じ執務室で勤務していた県職員、横浜市職員、派遣職員の計110人（6月1日99人、2日11人）を対象にPCR検査を実施（110人全員陰性）、3日に3人、4日に1人実施予定。当該本部職員が勤務した執務室は、6月1日に専門業者による消毒を実施。
- ・C-CAT（神奈川コロナクラスター対策チーム）が介入して調査を開始（5月25日に現地調査を実施）
- ・同宿泊療養施設では、5月23日に療養者の新規受入れを停止、5月29日に入所者8人全員をレンブラントスタイル本厚木に移送、当面、施設運営を休止

## ウ 今後の対応

- ・ C-CATの調査結果に応じて、大型の空気清浄機を導入するなど、感染防止対策を追加実施
- ・ 宿泊療養施設のスタッフに有症状者が発生した場合には、速やかに集中検査を実施する体制を構築
- ・ 宿泊療養施設のスタッフへのワクチン優先接種の実施に向けて調整中

## エ その他

陽性者については、デルタ株の検査を追加で実施

### (4) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症への対応

#### ア 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会への提言書の提出

令和3年5月27日に公益財団東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の橋本会長へ、新型コロナウイルス感染症対策に係る提言書を提出した。

##### 【提言書の要旨】

- ・ 大会関係者等に対するより厳密な新型コロナウイルス感染症対策
- ・ 陽性患者発生時における「神奈川モデル」での対応
- ・ 協議会の設置

#### イ 神奈川県感染症対策協議会における議論

令和3年6月1日に開催された県感染症対策協議会において、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策について、議論を行った。

##### 【主な論点】

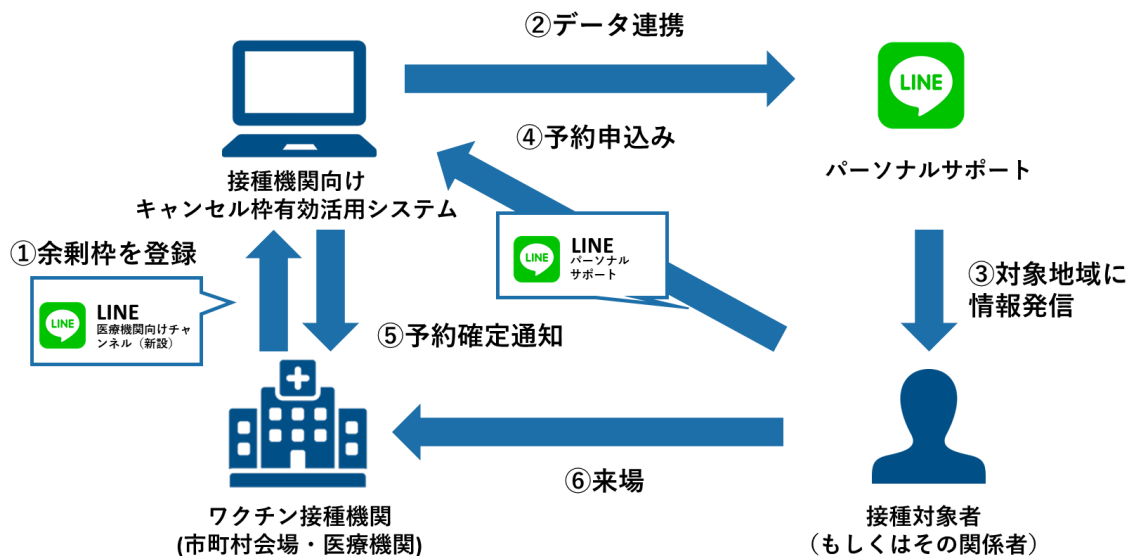
- ・ 東京2020大会における入院等についての神奈川県の考え方
- ・ 東京2020大会中の新型コロナに関する医療体制 など

### (5) LINEによる「新型コロナウイルスワクチンキャンセル枠有効活用システム」の導入

#### ア システムの概要

ワクチン接種機関（集団接種会場、医療機関）において、当日キャンセルなどにより余剰ワクチンが生じた場合、事前にキャンセル待ちの登録をいただいた方にお知らせし、ワクチン接種予約のマッチングを行う。

## 新型コロナウイルスワクチン キャンセル枠有効活用システム（イメージ）



※webフォームについては、順次導入予定。

### イ システム利用対象者

- ・ 県内のワクチン接種機関
- ・ ワクチン未接種で、キャンセル待ちを希望する県民(接種券をお持ちの方)

### ウ 利用方法等

- ① ワクチン接種機関及びキャンセル待ち希望者は、県のLINE 公式アカウント「新型コロナ対策パーソナルサポート（行政）」等を通じて、事前登録を行う。
- ② 接種機関で余剰ワクチンが生じた場合に、接種機関が余剰枠を登録すると、キャンセル待ち希望者に通知が届き、先着順で予約を受け付ける。
- ③ 予約登録された方は、予約確定通知を受信した後、接種機関で接種を受ける。

### エ 開始日

令和3年6月7日（月）